



① 麻布十番界隈

● 赤い靴像（キミちゃん）

野口雨情の赤い靴はいていた女の子 異人さんに・・・の
キミちゃんは、麻布の孤児院にいたことから、ここ麻布十番に像がお
かれた。



●暗闇坂

麻布の7不思議のひとつ。坂の上の一木松を目印に4つの坂があるがその内の1つが暗闇坂。

他の3つの坂は、狸坂、大黒坂、そして一本松坂。



●在オーストリア大使館

モーツアルトなど著名な音楽家が活躍したオールトリア。レンガ
建建築で設計は牧文彦氏。彼は大使館では在ブラジル、在デン
マークを設計。慶應義塾の様々な建築物や湘南キャンパスも設計



●麻布善福寺

平安時代に弘法大師により開山し、鎌倉時代親鸞聖人を迎えた上人により、浄土真宗に改修した。

福澤諭吉先生墓所参拝



②芝界隈

赤羽橋から芝公園を通り、芝東照宮そして増上寺
素晴らしいプロポーションの東京タワー。



③愛宕界隈

●愛宕神社参拝

芝増上寺から愛宕神社まで徒歩。エレベータの組と愛宕山の出世階段組に分かれる。出生階段組をこれから望む前に記念撮影。（女性1名 男性8名 計9名）で挑戦。愛宕神社の出世階段は高さ26m、全86段、斜度40°。階段の1段が高いのが特徴で、筋力に自信がある9名が是非上まで登った。そして、全員登り切った。



④愛宕神社から池袋の蕎麦屋へ

寒いかつたけど、乾杯はまずビール 蕎麦膳の舌鼓をしながら、若い気分で飲む。

次回は桜が咲くころか、桃の咲くころに開催予定です。ご案内は1か月前にさせてもらいます。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

【特記】

●建築家 牧文彦
オーストリア大使館
を設計1928年～2024年 慶應幼稚舎から慶應工学部・東大卒。
プリツカ賞。
慶應三田図書館・日吉図書館、慶應三田大学院棟、慶應湘南
キャンパスも設計。

【特記】

●福澤先生～誕生日・雪池忌～

『塾』1996年1月1日 No.195掲載より引用。

1月10日は福澤諭吉の誕生日である。

毎年この日、慶應義塾では「福澤先生誕生記念会」を行なって祝う。

また、2月3日の命日は「雪池忌」と呼ばれ、麻布山善福寺の墓前に詣でる教職員・塾員・塾生の列が続く。長逝から95年。福澤先生は今も、義塾社中一人ひとりの胸の中に生き続けているのである。

ちなみに、福澤家が浄土真宗の信徒だったにもかかわらず福澤が浄土宗の常光寺に埋葬されたのは、生前に自らこの地を墓所に選定していただいたためである。しかし、菩提寺と墓所が別々で宗派も異なるというのにはいかにも不自然であり、福澤家では昭和52年に善福寺への移葬を行い、常光寺の墓所跡には義塾によって「福澤諭吉先生永眠之地」の記念碑が建てられた。また、昭和46年には大学卒業50年にある大正10年三田会により、三田移転100周年の記念として三田山上の福澤邸跡に「福澤諭吉終焉之地記念碑」が建てられた。

2月3日(土)は本塾の創立者・福澤諭吉先生のご命日「雪池忌」です。毎年この日には、幼稚舎から大学院までの塾生をはじめとする多数の義塾社中が麻布山善福寺の墓前に参詣する。これは塾生たちの間に「福澤先生の命日にお参りをすると落第しない」という噂が言い伝えられており、これまでに100年近く続きます。これについていることにもあります。ですが、先生が亡くなつてからすでに100年近い年月が経過しているにもかかわらず今日なお多くの塾生が自らの意思で創立者の墓前に参詣するのは、慶應義塾ならではのすばらしいならわしの一つといえるでしょう

以上